



ベイタウンのコロナウィルスな日々

先月号で「2月は平和・平穏で記事がない」といっていたら、締め切りを過ぎて急にコロナウィルス騒ぎが始まり、3月3日からはついに学校も休校になりました。全国で感染者が出る中、幸いベイタウンでは感染騒ぎはありませんが、街ではトイレットペーパーがなくなり、子どもたちは早めの春休み到来で公園が賑わっています。静かなプロムナードと賑やかな公園。サクラは2週間も早く満開を迎え、なんと今年3月は異常です。【松村】

小学校は日中の児童預かり



2月末の28日に政府は3月3日から春休みまでの学校の休校を全国の自治体に要請しました。これを受けて千葉市も市内の公立小中学校の休校を決定。ベイタウンの4つの学校も全て一斉休校となりました。しかし共働きの世帯では昼間子どもを家に残して出勤というわけにもいきません。そこで各小学校ではこの期間、希望する世帯の小学生（1、2年生のみ。のちに3、4年生にも拡大）を預かることになりました。

3月4日。たまたま用があり伺った海浜打瀬小では静かな学校内で1、2年生の子

どもが1クラス15人ほどに分かれて自習をしていました。先生は全員が交代でついでにいますが、通常の学習ではないので授業は行わず、あくまで「自習」です。とはいっても1、2年生をずっと机に向かわせるのは難しく、ビデオを見たりするのも組み入れてなんとか時間を過ごしているという印象でした。

長谷川校長先生によると、今のところ受け入れているのは1、2年生のみ63人。6クラスに分けて受け入れているとのこと。突然の休校要請で、28日の金曜日に通達を受け、翌週月曜日から受け入れのため大忙しで先生のシフト表をつくったそうです。この時期は学年末で5、6年生の先生は成績表の作成に忙しく、4年生までの担任の先生を中心に毎日の担当を決めたとのこと。

公平を期すため学校はあくまで「居場所の提供」にとどめ、給食はなく子どもたちはお弁当を持参。自分で用意した教材を持って来て自習し、先生はその監督に当た

コロナに負けるな



パティオス4番街傍の「赤玉青玉公園」にはテニスラケットが数本とボール数個が置かれています。このテニスセットは4番街の鎌田さんが一昨年前の10月から置き始めたものですが、今ではラケットが4本とボールは15個にもなっています。ラケット置き場には「コロナ・ウィルスに負けない元気な子 大事に使ってね」とあり、子どもたちは毎日何人かが入れ替わって来ては楽しんで帰って行きます。

取材した3月24日はたまたま冷たい風が強い日でしたが、小学生の男の子数人がこのテニスセットを目当てにやってきてい

ました。どの学校？と聞くと「美浜打瀬小」とのこと。全員2年生で同じクラスだそうです。子どもたちの間ではこのセットはよく知られているようで、来ていた子どもたちは「何度も来ている」そうです。

もっとも一昨年前に置き始めてからすでにラケットは5本ほどが破損し、ボールは15個と書いてありましたが、今は1個があるだけ。この話を聞きつけたテニス好きの方数人が使わなくなったラケットを数本寄付してくれましたが、それも焼け石に水のようにとても子どもたちの需要を満たすほどはありません。この日もテニスセット



ります。

とはいえ子どもによってはいつもより教室の人数が少ないので先生との距離が近く、楽しんでいる子もいるようです。低学年生にとって先生を独り占めできるのはとても嬉しいことです。この事業で登校した子が先生と校庭や中庭で遊んでいると、うらやましそうに外から眺めている子もいるとのことでした。

簡素化された卒業式



千葉市内の小中学校は卒業式を簡素化して実施しました。3月12日に行われた打瀬中学校の卒業式も参加できたのは卒業生と教職員、そして保護者のみ。毎年のような校歌斉唱や大地讃頌の合唱もなく、卒業生ひとりひとりが登壇して卒業証書を受け取るという式典もありませんでした。生徒一人一人が呼名されて立ち上がり、保護者に向かって一礼するという簡素な式でしたが284人の卒業生の皆さんは立派に巣立っていきました。

第23回ベイタウンまつり中止のお知らせ

幕張ベイタウン自治会連合会 イベント委員会からのお知らせ。

2020年5月16日（土）に開催を予定しておりました第23回ベイタウンまつりを中止することといたしました。

新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、4月中旬に予定されているフリーマーケット・模擬店説明会を安全を確保した上で開催できることが現時点で見通せない状況であること、

また判断が遅れた場合にはベイタウンにお住まいの方をはじめとする関係各位への影響が大きくなることが予想されることから、早期に中止を決定したものです。ご理解くださいますようお願いいたします。

を目当てに来た子どもたちはボールがないので残念そう。「その辺の植込みの間に何個かボールがあるかも」というとみんなで探し始めましたが、残念ながら成果はなし。代わりにベイタウンニュースに写真を載せてあげると「ラッキー」というてカメラに収まってくれました。

青玉傍の壁に置かれた手製のラケット台。使わなくなったラケットやボールを黙って寄付する人と、誰が置いたかを気にせず遊ぶ子どもたちのつながりが面白い。

アジア経済研究所を訪ねて

ベイタウンから公園大通りを幕張方面に向かうと、アジア経済研究所（IDE-JETRO）の大きな建物があります。入口に「図書館開館中」という附設図書館の看板が立ててあるのですが、なかなか門構えが立派なので、「どんなところなのかな」と思いながら横を通り過ぎるだけ、という人が多いのではないのでしょうか。一般の人でも利用出来るというので、取材してきました。

まず、概要から。「日本貿易振興機構 アジア経済研究所図書館」は、名前と違いアジアだけでなく開発途上国や新興国全般（中東、アフリカ、ラテンアメリカ、オセアニア、東欧諸国）の社会科学分野の現地資料や統計資料を豊富に取り揃えた専門図書館です。書籍だけではなく、新聞・雑誌・資料・研究書などを地域、国別に配架しており、研究の拠点となっています。

多くは大学などの研究者が利用するのですが、その他に世界各地の新聞を定期的に読みに来られる一般の方もいます。司書の方にどんな利用の可能性があるか聞いてみたところ、例えば様々な言語の新聞があるので、子どもが外国語に触れる機会にも使える、と教えられました。子どもの利用は考えてもみませんでした。他にも他国の新聞が揃っているの、世界規模の事件があったとき、国によって扱い方がちがうのが面白いと教えられると、夏休みの自由研究テーマになりそうです。調べたいことは、各地域の資料に精通したライブラリアンへ相談できます。スマホやパソコンでの検索で、ある程度の答えはみつかりますが、それ以上の「知る喜び」への道筋を教えてくれるプロがいます。

さて、利用手順を説明します。門を入ると左手に受付があり、「図書館利用です」と言うと進むべき方向を教えてください。エントランスを通り、右手にあるロッカー室で備え付けの透明袋に携行品を入れて手荷物を預け、カウンターに進みます。利用者票に必要事項を記入するとカードを渡され、首から下げれば完了です。中は写真のとおり、吹き抜けで開放感がありゆったりとした雰囲気です。

最初に目に入るのが新着雑誌。見慣れぬ文字で書かれた雑誌も整然と並んでいます。普通の図書館にはない海外経済援助の報告

誌を開くと、海外での技術援助にまつわる大変さや本音が書かれていて、読み物としても面白い。この研究所の研究員が執筆した一般向けの本もあります。新聞は現地から3日～1週間程度で届きます。一面の写真を見るだけで何が話題なのかがなんとなくわかり、確かに興味深いです。

読み疲れたら、同じ敷地にカフェテリアがありますから、コーヒで一服いかがでしょうか。ランチタイムもあります。

開館日は平日と第1・3土曜日の10:00～18:00。小学生以下の子どもは保護者同伴で。自習目的の利用はご遠慮下さい。さあ、ゆったりとした雰囲気です。「世界の情報」を涉猟してみませんか。その入口が、こんな近くにありました。【小原】

（注）新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため3月末まで臨時休館でした。利用の前にHPで開館情報をご確認下さい。



渋谷幕張高校に「ナショナルジオグラフィック」紙を寄贈

手前味噌な話ですが、本紙記者（本人は匿名を希望）が所蔵していた月刊紙「ナショナルジオグラフィック」（日本版）のバックナンバー 300冊が渋谷幕張高校の図書館に寄贈されました。同紙は1995年3月に創刊され、以来25年間発行されている科学月刊紙ですが、1995年はベイタウンが街開きをした年です。つまりこの科学雑誌はベイタウンと全く同じ時代に誕生し生きてきたことになります。

しかし最初は本棚の隅にボツンと置かれていた180gほどの月刊紙も今では本棚に収まりきらないほどの冊数となり、ついに手放すことを決意。ただ、25年間ベイタウンとともに歩んで来た友のような存在を雑誌（ざつがみ）として捨てるにはしのびなく、考えた末にどこか子どもたちの科学心を育てるような目的で引き取ってくれるところはないかと近隣の高校に寄贈を提案しました。

幸い渋谷幕張高校からすぐに引き取りたいとの連絡があり、同校に寄贈することになりました。渋谷幕張高校でも同紙を継続して購入しているそうですが、生徒間で人気も高く、図書館でも予備が欲しかったとのこと。早速この春休みの間に図書館に記念コーナーを開設して今は春休み明けからの閲覧を待っているところです（写真は記念コーナー）。

それにしても長年一緒に新聞をつくってきた彼がこんな科学好きだったとは。知りませんでした。



放送大学の電波塔撤去 訂正記事

ベイタウンニュース3月号に掲載した放送大学の電波中継塔が撤去され、その跡地に商業施設ができるという記事について、訂正と補足をします。

記事では「跡地を千葉市が買い取り」とありましたが、千葉市は買い取りはしないということでした。千葉市から指摘がありました。

鉄塔のある場所はメッセ大通りに面した花見川緑地沿いがあり、放送大学が電波塔建設のために取得して利用していました。ところが地上波での放送がなくなったので鉄塔の必要がなくなり、その跡地を売却することになりました。

しかし、跡地について一般競争入札などで売却されると、工場や遊戯施設などができる可能性があります。というのもこの土地はベイタウンに隣接していますが、ベイタウンの地区計画には縛られない外部の土地だからです。そこで放送大学は売却後の土地利用についてベイタウンの地区計画に沿った利用がされるように千葉市にこの跡地を地区計画の範囲内に加えるよう提案し、千葉市がそれを受け入れてベイタウンの地区計画に沿った開発が進められる見通しがついたというのが正確なところです。

跡地にはコンビニやスーパーマーケットなど近隣住民の利便性を高めるような施設ができると考えられます。千葉市が開発について具体的にどんな形で誘導するのか、今後も見ていきたいと思えます。

もっとも所有者が誰で、それが誰に移るかなどの解説よりも、何時、どんなものが出来るのかが住民にとっての最大の関心事です。この点について今後は頻繁な広報を願います。



つどいまなびつなぐ

ベイタウン・コア / 公民館通信

電話 296-5100

【4月の主催講座の紹介】4月2日（木）9時受付開始

初歩のおもてなし英会話レッスン（初級）

日時：4月18日（土）・25日（土）全2回 13:00～15:00

場所：打瀬公民館講習室

費用：無料

講師：千葉市外国語活動 ALT CABATO RACHEL 先生

対象：成人先着20名

◇申込方法

直接打瀬公民館窓口または電話（296-5100）

受付・問い合わせ時間は9:00～17:00

4月のコア・イベント

わくわくおはなし会 4月の常設おはなし会

日時：4月19日（日）午前10:30～（いつもと曜日が違います。お間違いないように）

場所：ベイタウン・コア講習室

（※現時点では開催の予定ですが、最新の情報はブログでご確認ください）

今月もわくわくするお話を用意してお待ちしています。

年齢制限はありません。絵本の好きな大人も子どももぜひきてね！

予約は不要です。読み手も募集中、見学大歓迎

ブログ更新中・見てね** <http://blog.livedoor.jp/chibawaku/>

◆お問合せ先◆ waku2book@gmail.com

第191回ファッティオリの会

日時：4月26日（日）午前9:30～11:30

場所：ベイタウン・コア音楽ホール

フルコンサートピアノ「ファッティオリ」の演奏や他の楽器の演奏、声楽や合唱などに使って頂くことが出来ます。非公開でのご利用を希望のときは、ご相談下さい。定員になり次第締め切らせていただきます。聴きにきて頂くのは、自由です。

新型コロナウィルスの影響により 中止する場合もあります。

受付締め切り：4月19日（日）

申込先：hayamho@gmail.com（林）

寺子屋工作ランド

なぞの「ベンハムのコマ」

日時：2020年4月25日 土曜日 午前9:30～11:30

場所：ベイタウン・コア工芸室

黒と白だけでかいた模様のコマなのに、回すと紫や緑の色がでるなぞのコマです。

持ってくるもの：えんぴつ、はさみ、木工ボンド、黒のサインペン

参加費：50円（保険料）

4月のベイタウンかふえ ～中止のお知らせ

新型コロナウイルスの流行に伴い、3月に続き「ベイタウンかふえ」は中止させていただきます。この4月で4年目に入るところでしたが、残念です。

これからも皆様の楽しい集いの場・困ったときの相談の場となるよう、メンバー一同工夫を凝らしてまいりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

問い合わせ：うたせ認知症を考える会

中澤（TEL：211-0588）

【5月の主催講座の紹介】5月2日（木）9時受付開始

その1 小学生折り紙教室「くるくる回転 カライドサイクルを折ろう」

日時：5月9日（土）10:00～12:00

場所：打瀬公民館 工芸室

費用：200円

講師：打瀬公民館職員

対象：小学1年～6年生 先着16名

（保護者の見学可）

その2 親子で飾り巻き寿司づくりに挑戦「電車とブードルをつくらう」

日時：5月10日（日）10:00～13:00

場所：打瀬公民館 調理室

費用：500円

講師：打瀬公民館職員

対象：小学1年～4年生と保護者 先着10組

ジュニアコーラス フェアリーズ【入会体験会】

ジュニアコーラス フェアリーズ【入会体験会】

後援 千葉市 千葉市教育委員会

日時 4月25日（土）

年長～小2 10:00～10:40

小3～高校生 11:00～11:50

場所 打瀬公民館コアホール

音楽が好きな子、お待ちしております！

※受付時間は各クラス開始時間の10分前です。

※参加ご希望の方は、下記お問い合わせ先へ

「お名前、学校名、学年、連絡先」をお知らせください。

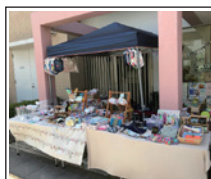
※新型コロナ対策のため、換気や消毒などを実施致します。

お問い合わせ Email:jcfairiesoffice@yahoo.co.jp

URL <http://jc-fairies>



キュービックカフェ4月・5月のイベント・ワークショップ



毎月9日はキュービックの日！

『キュービックマルシェ』開催

4月9日（木）11時～16時 おかげ様で3周年！

「ミリオンボールペン」ワークショップ同時開催

<5月>5月9日（土）11時～16時

イベント最新情報・お問い合わせは

キュービックカフェホームページ：

<https://www.cubic-cafe.com/>



第36回ベイタウン音楽会サマーコンサート 出演者募集

日時：7月5日（日）11時～17時（予定）

場所：ベイタウンコア音楽ホール

お子様から大人まで、ご参加頂けます。

楽器演奏などの応募をお待ちしています。

締切：4月28日

なお今回は新型コロナ感染防止のため、規模縮小や延期など変更される点もあるかもしれませんので御理解下さい。

その際は紙面やコアホームページ内でお知らせ致します。

問い合わせ・申込先 suhara-u@kmj.biglobe.ne.jp（須原）